

## 【所属教員】

准教授 中川真由美 [専門分野：臨床免疫学]

助教 石黒 尚子 [専門分野：臨床化学、検体検査学]

## 【教育内容】

### \*主な担当講義および実習

「病態免疫血清検査学・実習」「病態血液学実習」

「病態分析検査学・実習」「検体検査学・実習」「課題研究」など。

〈 病態分析検査学実習の様子 〉

本研究室は、主に免疫血清検査学ならびに病態分析（臨床化学）検査学の講義および実習を担当しています。免疫血清検査学は、免疫系の成り立ちや免疫機構を学び、そのうえで免疫血清反応を利用した検査法および輸血学について学びます。病態分析検査学は血液や尿などの生体材料の取り扱い方法や、生体材料中に含まれるさまざまな成分の検査法について学びます。



### \*課題研究

PCR法を用いた遺伝子多型解析をメインテーマにして、研究を行っています。

#### 1. PCR法を用いた肉種鑑別

同じ遺伝子領域で動物種によって長さが異なる部位をPCR増幅し長さを調べることで、肉の種類を鑑別する研究を行いました。年度により、生肉、混合肉、加熱肉、加工肉などと対象を変えながら解析方法の正確性や検出限度などを検討しました。今後は、他の遺伝子領域による肉種の鑑別や、新たな測定法について検討していこうと思います。

#### 2. PCR法を用いた遺伝子多型の解析と個人識別

ヒトの様々な遺伝子多型を解析し、それらの結果から40人集団において個人を識別できるか調べてみました。この研究から遺伝子多型に関する知識、遺伝子解析の手技、統計解析の手法などを習得してほしいと思います。今後も新たな多型や分析法を用いて研究を進めます。

## 【教員の研究内容】

<中川准教授 研究テーマ>

- ・HRM解析による法医学に有用なSNPゲノタイピング法の確立

<石黒助教 研究テーマ>

- ・腫瘍の病態生化学的、分子生物学的解析
- ・軟部腫瘍特異的融合遺伝子の分子機能の解明